



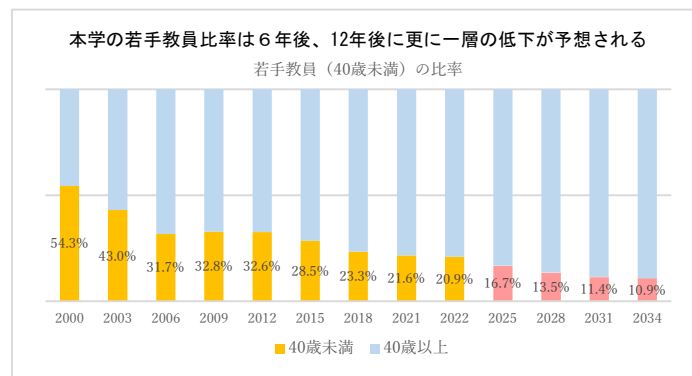
滋賀医科大学における適正な年齢構成の実現について

本学が目指す年齢構成

中長期的な目標として**若手教員（40歳未満）の在職比率を30%以上**とすることを掲げ、教員人事に関する施策を実行していく。

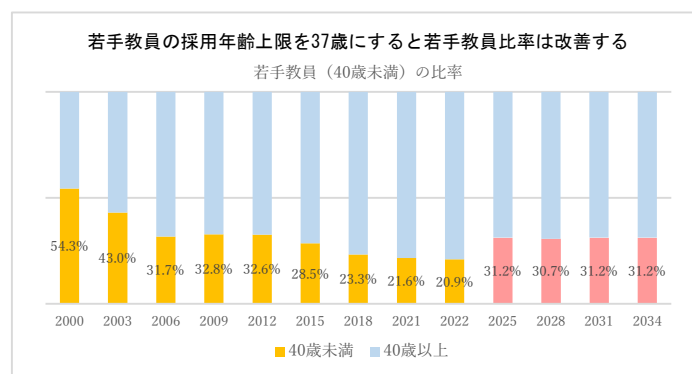
年齢構成のシミュレーション

本学において2000年時点で54.3%であった若手教員（40歳未満）の在職比率はその後減少の一途をたどっている。IR室によるシミュレーション結果では、この状態が続けば2028年には13.5%、2034年には10.9%にまで減少することが予測されている。

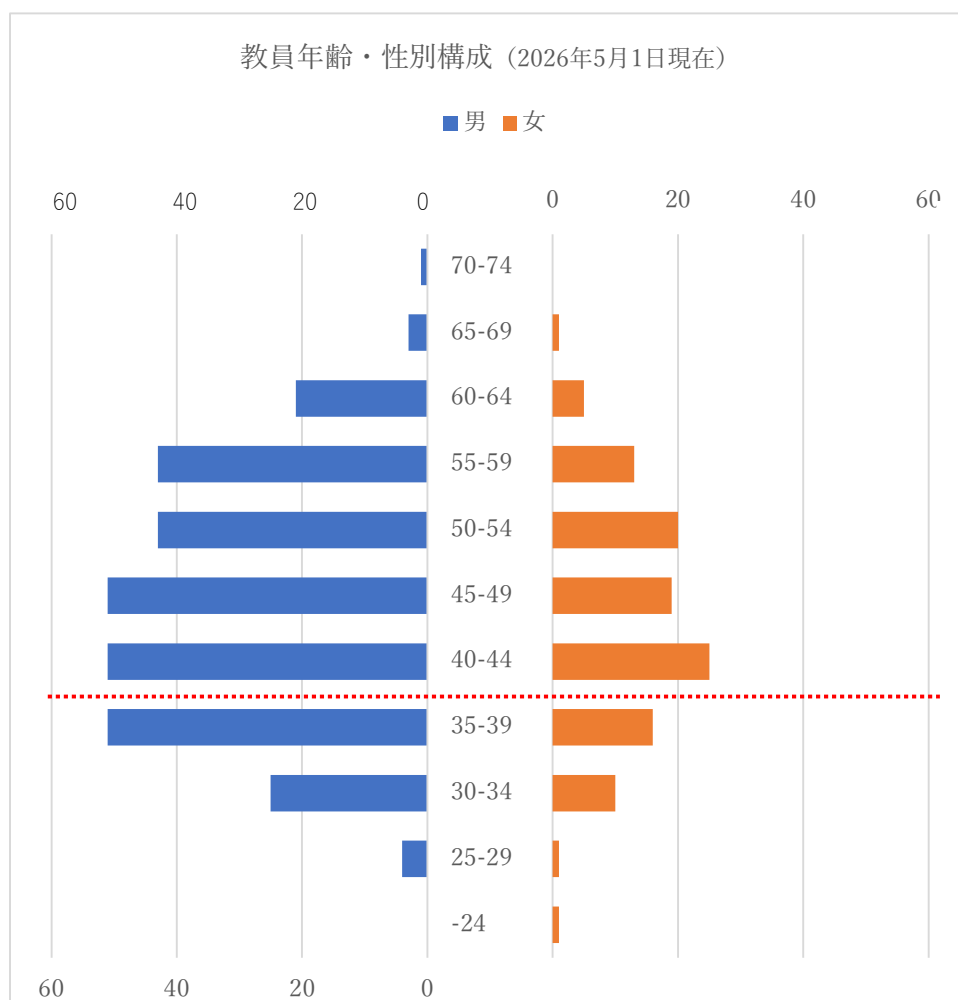


採用年齢の目標設定

シミュレーションの分析結果を基に人事委員会において今後の年齢構成の適正化について審議を行い、本学では**助教の採用年齢を概ね37歳未満**とする目標を掲げ、「国立大学法人滋賀医科大学人事基本方針」に明記した。（2022年5月24日人事委員会にて改正）



2026. 5. 1 現在の教員の年齢構成の状況



若手教員（40歳未満）の在職比率実績

2026年5月1日時点	26.7%
2025年5月1日時点	24.4%
2024年5月1日時点	25.6%
2023年5月1日時点	24.8%
2022年5月1日時点	24.7%